2026/4/1　　令和8年度

学校経営構想

山形市立楯山小学校

国及び県の教育振興計画

重点事項・重点目標

楯山小学校
学校経営構想

山形市教育基本計画

山形市学校教育の重点目標

家庭との連携・協力

○「いきいき健康週間」の継続的な取組
○ＰＴＡとの連携・協力
○学習参観の定期的な開催
○個別面談や教育相談等の実施
○学校情報の公開
　・ホームページによる発信
　・学校・学級だよりの定期的な発行
○保護者アンケートの実施
○ＰＴＡ研修会・講演会の開催

『学校教育目標』
「いのち　夢　なかま」
をつなぐ子どもの育成
〈みんなでチャレンジ！〉

めざす子どもの姿

いのち：たくましく元気な子ども（体）
夢　：学びに向かう子ども（知）
なかま：やさしく思いやりのある子ども（徳）

スローガン
『大岡山のふもと
　明るい声の響き合う学校』

地域との連携・協力

○地域人材・資源の積極的な活用による「ふるさと学習」の充実
○コミュニティ・スクールの充実
○学校情報の公開
　・ホームページによる発信
　・学校だよりの学区内全戸回覧
　・学校要覧の全戸回覧
○学校行事と地域行事の連携
　・大岡山登山、学習発表会
○地域行事への参加・協力
　・地区運動会、地区文化祭など
○登校時の安全指導、見守りのお願い
○学校施設の地域への開放

めざす教師の姿

「すべての子どもを全職員で」をモットーにする教師
同僚性・自律性・切磋琢磨を柱に、学び続ける教師

経営の方針

① 子どもたちの明るく元気な声が響き合う学校にする。（学校の姿）
② 家庭・地域とのコミュニケーションを密にして、一体となって子どもを育てる。（開かれた学校）
③ 「すべての子どもを全職員で」をモットーに、組織で指導する。（教師の姿）
④ 補い合い・助け合いながら、チームワークのいい職員組織にする。（職員組織）
⑤ 最悪を想定し、慎重に、素早く、誠意を持って、組織で対応する。（危機管理）

指導の重点

たくましく元気な子ども（健やかな体）

① いのちを大切にする教育の推進
- 相手を尊重し、危険予測と思いやりを高める安全指導
- 「いのちの教育」の取組みの推進
- 性教育の充実

② よい生活リズムと生活習慣の確立
- 「いきいきカード」の取組みの充実
- メディアコントロールの指導

③ チャレンジする気持ちを育む体力づくりの推進
- 全校一斉体力テストの分析と効果的な活用
- 体育カードの効果的な活用

学びに向かう子ども（確かな学力）

① 一人一人に寄り添った指導の充実
- 特別支援教育とＩＣＴ教育機器活用の充実
- 各種テストの分析を活用した指導の充実

② 主体的・協働的で活力ある学びの推進
- 学校研究を中核にした授業改善
- 「なんで？」を大切にした授業の充実
- 地域学習を取り入れたカリキュラム・マネジメントの推進

③ 6年間を見通した学習習慣・学習規律の定着
- 家庭学習習慣の定着
- 学習規律・学習習慣の定着
- 豊かな読書体験の促進

やさしく思いやりのある子ども（豊かな心）

① コミュニケーション能力の育成
- みんなで笑顔になるあいさつ運動の推進
- 対話や協働によって理解し合う経験の積み重ね

② 異学年交流活動の充実
- 名前呼びやお礼など相手を尊重する態度の育成
- 協働的に日常活動に取り組み、互いのよさを認め合う態度の育成

③ 自己有用感を育む積極的な生徒指導の推進
- 達成感を味わわせ、レジリエンスを育てる適切な目標設定と活躍できる環境整備
- 地域との交流や学びの機会の整備